

エスコンシリーズ SUPER ESCON 業務積算システム

クイックインストールガイド

最初にお読みください

導入ガイドを適宜ご参照頂き、ご不明な点はお問合せ下さい

梱包商品一覧

① プロテクトキー
(CM-Stick)



② 製品CD



すでに弊社のCodeMeterをご利用のユーザー様は、プロテクトキーは同梱されていません。お持ちのプロテクトキーに、同梱のCD内に入っています更新用ファイルでライセンス情報を書き込むことでプログラムを使用できるようになります。

新規インストール作業の流れ

1. はじめに (注意事項 : 必ずお読みください)

2. プロテクトを初めて使う
(プロテクトが同梱されている)

「CodeMeter ランタイムキット」の
インストール後、プロテクトのセット

3. プロテクトを使っている
(プロテクトが同梱されていない)

プロテクト情報の更新
(プロテクトが付いているパソコンで実行)

4. 基本システム、バージョン確認ツールのインストール

5. オプションデータのインストール

6. 前年度作成した設計書や歩掛データの移行方法(必要に応じて実行)

1. はじめに（注意事項：必ずお読みください）

プロテクトキーを初めて使われるときは、「CodeMeter ランタイムキット」のインストールが終了するまでは接続しないでください。

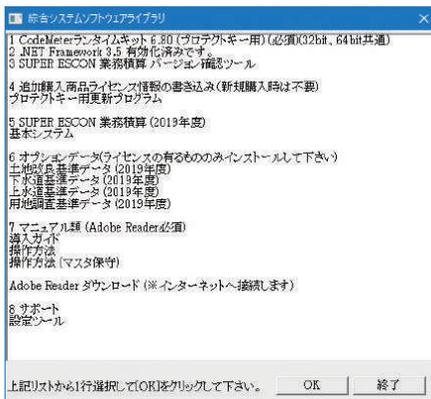
インストールメニューの表示

(1) 製品CDを光学ドライブにセットします。

- ・メニュー画面が表示されます。

(2) メニュー画面が表示されない

表示されない場合は、①、②の中から適切な作業を行う必要があります。



(※上記画面の内容は購入時期により異なります。)

①自動再生…[EEC.EXEの実行]を
左クリック下さい。

●Windows8・Windows10をご使用のお客様



[EEC.EXEの実行]を左クリック



② 製品CDの中身を表示…
[EEC.exe]をダブルクリック下さい。

[EEC.exe]を
ダブルクリック



2. プロテクトを初めて使う(プロテクトが同梱されている)

(1) CodeMeterランタイムキットのセットアップ

総合システムソフトウェアライブラリ

1 CodeMeterランタイムキット 6.80 (プロテクトキー用) (必須)(32bit、64bit共通)

- ・メニュー画面最初の「CodeMeterランタイムキット 6.80 (プロテクトキー用) (必須) (32bit、64bit共通)」を選択し、続けて[OK]を押します。

注意：「CodeMeterランタイムキットは導入済みです。」と表示されているときは既にインストールされていますので本操作は不要です。

- ・インストールが終われば任意のUSBポートへプロテクトを装着してください。自動的に認識が始まり使用準備ができましたとメッセージが出れば完了です。

! プロテクトキーは接続後、ランプが赤色→緑色と点灯し、消灯します。
消灯状態で正常です。

(2) ネットワークサーバーの設定

- ・プロテクトはネットワーク(LAN)上で共有することができます。共有設定をすればLANに接続しているパソコンはプロテクトを付けていなくてもプログラムのインストールや起動ができます。

注意：ネットワークに接続しているパソコンでも「CodeMeterランタイムキット6.80」のインストールは必須です。

※設定の詳細は「導入ガイド 2.7ネットワークサーバーの起動」を参照してください。
(導入ガイドは本CDの7.マニュアル類に入っています。)

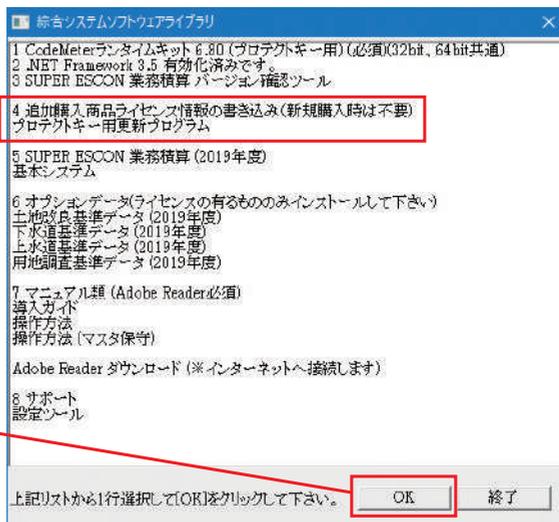
3. プロテクトを使っている(プロテクトが同梱されていない)

以下の作業を行う際は、**【プロテクトキーをUSBポートに接続して】**行ってください。

①「CodeMeter用更新プログラム」を選択し、続けて[OK]をクリックします。

(1) 「CodeMeter 用更新プログラム」を左クリック

(2) [OK] ボタンを左クリック

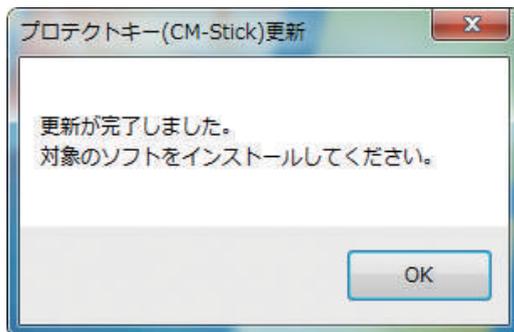


(※上記画面の内容は購入時期により異なります。)

② 更新処理の完了

・「更新が完了しました。対象のソフトをインストールしてください。」

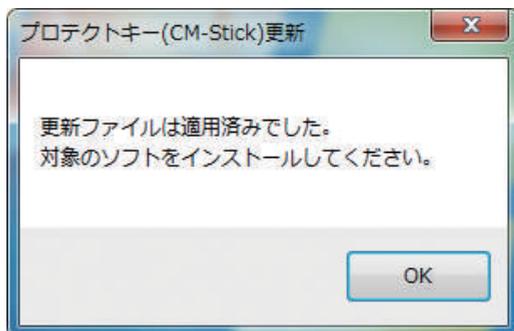
とメッセージが表示されれば、プロテクトキー(CM-Stick)の更新が正常完了です。



③ エラーメッセージ

・「更新ファイルは適用済みでした。対象のソフトをインストールしてください。」

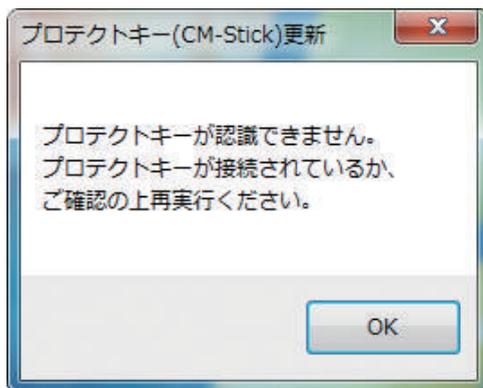
とメッセージが表示された場合
⇒既に更新ファイルは適用済みです。



・「プロテクトキーが認識できません。
プロテクトキーが接続されているかご
確認の上再度実行ください。」

とメッセージが表示された場合
⇒プロテクトキーをパソコン本体の
USBポートに接続してから
「CodeMeter用更新プログラム」
を再度実行してください。

※その他のエラーやご不明点等は
サポートセンター(0120-449-380)へ
ご連絡ください。

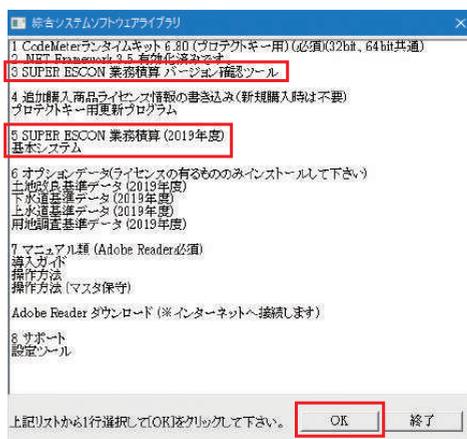


4. 基本システム、バージョン確認ツールのインストール

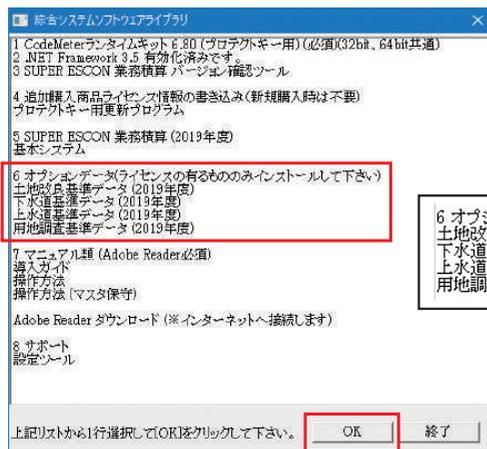
「総合システムソフトウェアライブラリ」
の中から、「基本システム」を選択、続けて
[OK]をクリックします。

ご注意ください

「総合システムソフトウェアライブラリ」
の上から3行目にある、
「3.SUPER ESCON 業務積算 バージョン
確認ツール」も必ずインストール下さい。
製品を常に最新版でご利用いただくため
に必要です。



5. オプションデータのインストール



オプションデータは、お持ちのライセンスに
応じて、インストールして下さい。

各製品の項目を選択し、続けて右下にある
[OK]をクリックします。

6 オプションデータ(ライセンスの有るもののみインストールして下さい)
土地改良基準データ (2019年度)
下水道基準データ (2019年度)
上水道基準データ (2019年度)
用地調査基準データ (2019年度)

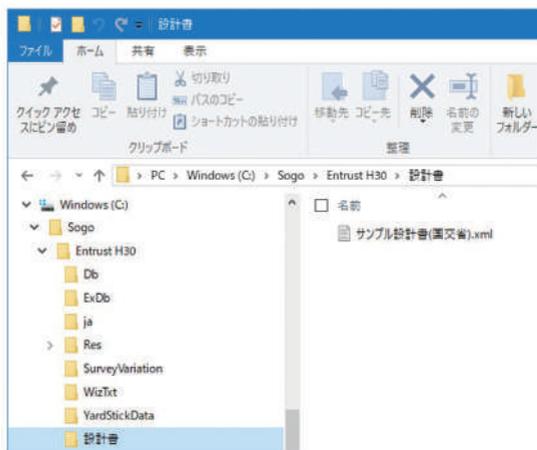
(※上記画面の内容は購入時期により異なります。)

6. 前年度作成した設計書や歩掛データの移行方法

① 前年度基準で作成した設計書ファイルを新年度基準で利用する方法

前年度基準で作成した設計書ファイルは、前年度インストールフォルダの右記フォルダと同じ「設計書」に入っています。必要なものを新年度の「設計書」フォルダにコピーしてきます。

次に新年度プログラムを起動し、ファイルの「開く」ボタンを押して開く画面の左下にある「リスト更新」ボタンを押すとコピーした設計書ファイルがリスト表示されますので目的のものを選択してください。



【インストールフォルダの構成】

② 前年度基準で作成したユーザー歩掛を抽出、転送する方法

前年度基準で作成したユーザー歩掛のデータを新年度基準で利用する場合は、古いマスターデータから抽出して新しいマスターデータへ転送する必要があります。

操作方法は、本CDの7. マニュアル類の操作方法(マスター保守)か、製品を起動してメニューバーヘルプのマニュアルのマスター保守の2.6.7代価表/基本単価/標準歩掛/分類データの抽出・転送をご参照ください。

お問い合わせ先
サポートセンター

0120-449-380

メール: service@sogonet.co.jp

(受付時間: 平日 9:00 ~ 12:00/13:00 ~ 17:30)

※保守サービス会員様は会員証をご覧ください。

 **OGOSYSTEM**
株式会社 総合システム